

7つのはたらきを学ぶ 事例シート（例）

▽タイトル <p style="text-align: center;">家族や親族のいない高齢者</p>	
▽仮名、年代、性別 <p style="text-align: center;">A さん、80 代女性</p>	
▽事例の概要 ※箇条書きで整理 <ul style="list-style-type: none"> • 20 年程前まで自宅で夫と雑貨屋を営んでいた。雑貨屋の経営不振により夫は自死している。 • 自宅は木造 2 階建て。1 階は雑貨屋の店舗部分であり、シャッターはいつも閉めた状態。 • 年金収入のほか、預貯金があるのではと推測される。シャッターには新興宗教系のポスターが掲示されている。 • 足が悪いようで、つえを使つての歩行。夫婦の間に子どもはできず、頼る親族はなさそう。 • 普段は 2 階で生活している様子。1 階のシャッターは常に閉まっているため、様子が分かりづらいが、夕方から夜にかけて開くことがある。雑貨屋の店舗だった空間には段ボール箱やびに一ツ袋に入った何かが高くつまれており、ゴミ屋敷のような状態。 • 積まれている物が不明なため近隣住民は火災を心配している。隣接する家の住民は火事があった場合に延焼することを心配している。 	
▽どのような経緯（経路）で自分につながったか <ul style="list-style-type: none"> • 75 歳以上ひとり暮らしの名簿に記載されており、訪問したのがきっかけ。 • 雑貨屋をしていた頃に買い物に行っていたので、面識はあった。 	▽該当する <p style="text-align: center;">7つのはたらき</p>
▽どの様に関わったか（関わっているか） ※時系列で整理 <ul style="list-style-type: none"> • 初回訪問の際に民生委員であり、75 歳以上ひとり暮らしの世帯訪問をしていることを説明。生活で困ったことがあれば相談に応じることを伝えた。 • 町内会の役員会に出席した際に、役員からごみ屋敷状態になっている A さんについて火災の心配を耳にしたため、2 回目の訪問をシャッターがあいていることが多い夕方にしてみた。 • 1 階の様子はごみ屋敷状態であるが、昔お店で取り扱っていた商品の売れ残りなどがほとんどであることが分かった。A さん本人は腐る物でもないので現在の状態で良いと思っていた。 • 近隣のひとり暮らし世帯訪問の際にも A さん宅がゴミ屋敷状態になっていることが話題に上り、不安な様子を耳にすることが多いため、何度目かの訪問の時から、A さんと一緒に店舗の片付けをするようになった。 • A さんに関わるようになり、A さんは認知症になったときの不安や病気で長期入院をしなければならなくなった時の不安を伝えてくれるようになり、地域包括支援センターの情報をお知らせした。 • 先月の民生委員定例会の時に地域包括支援センターの職員が同席していたため、A さんの様子を伝えた。どの様な支援をしてくれたのかは不明。定例会でも支援機関につなげてその後の対応を教えてくれないことが多いと問題になり、事務局に改善を求めるように話しがあった。 	社会調査 相談 生活支援 情報提供 連絡通報
▽関係機関の整理 （関わりの内容も含む） <ul style="list-style-type: none"> • 地域包括支援センター伝えたが、どうなったかは不明。A さんの認識はなかった。 • 2 年位前にコロナワクチンのことで役所の保健師が訪問したことがある（A さんからの情報） 	

ここに該当すると思う「はたらき」書きましよう

7つのはたらきを学ぶ 事例シート

▽タイトル	
▽仮名、年代、性別	
▽事例の概要 ※箇条書きで整理	
▽どのような経緯（経路）で自分につながったか	▽該当する 7つのはたらき
▽どの様に関わったか（関わっているか） ※時系列で整理	
▽関係機関の整理（関わりの内容も含む）	

ここに該当すると思う「はたらき」書きましよう